



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 株式会社指月電機製作所  
コード番号 6994 URL <http://www.shizuki.co.jp>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表執行役 (氏名) 梶川 泰彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役管理本部長 (氏名) 伊藤 薫

TEL 0798-74-5821

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,946	18.2	384	100.9	381	107.8	275	65.0
23年3月期第1四半期	4,183	9.3	191	13.4	183	△8.4	166	75.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 290百万円 (76.3%) 23年3月期第1四半期 164百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	9.34	—
23年3月期第1四半期	5.55	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	19,569	12,891	65.7	435.90
23年3月期	19,863	12,792	64.2	432.70

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,850百万円 23年3月期 12,757百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.50	—	6.50	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,300	5.8	730	43.4	730	45.7	450	25.4	15.12
通期	20,000	3.9	1,630	2.6	1,630	1.9	1,010	0.2	33.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	33,061,003 株	23年3月期	33,061,003 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	3,579,564 株	23年3月期	3,578,110 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	29,482,165 株	23年3月期1Q	30,082,733 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は業況の変化などにより、この業績予想と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(7) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災の影響による、生産活動の低下や電力供給不足の懸念等により経済環境が悪化し、先行き不透明感が高まりつつあります。

このような状況のなか、政府による「政策推進指針」に基づいた復興支援策や補正予算により、日本経済の潜在的な成長力を回復させるための施策が立ち上がりつつあり、本格的な復興に向けた活動がようやく緒に就き始めました。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結会計期間につきましては、連結売上高49億4千6百万円となりました。損益につきましては、拡販及び原価低減活動に取り組んだ結果、営業利益3億8千4百万円、経常利益3億8千1百万円、四半期純利益2億7千5百万円となりました。

なお、事業部門別での結果は次の通りであります。

#### ①コンデンサ・モジュール

震災影響により自動車産業分野で在庫調整による減産がありましたが、世界的なインフラ需要による鉄道車両分野及びパワエレ用分野が堅調に推移したことにより伸長いたしました。結果、売上高は37億1千6百万円（前年同期比20.5%増加）となりました。

#### ②電力機器システム

設備投資の緩やかな回復基調により堅調に推移いたしました。結果、売上高は12億1千8百万円（前年同期比13.9%増加）となりました。

#### ③情報機器

主力商品である「バス用表示装置」及び「鉄道用表示装置」は低調に推移いたしました。結果、売上高は1千1百万円（60.2%減少）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は195億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億9千4百万円の減少となりました。増減の主なものは、現金及び預金の減少3億8千8百万円、受取手形及び売掛金の減少1億5千9百万円、有形固定資産の増加2億5千4百万円等によるものであります。

負債は66億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億9千2百万円の減少となりました。増減の主なものは、買掛金の減少1億2千3百万円、未払法人税等の減少4億1千2百万円、賞与引当金の減少2億1百万円、未払費用の増加5億5百万円等であります。

純資産は128億9千1百万円となり、自己資本比率は65.7%と1.5ポイント増加しました。

また、当第1四半期におけるキャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益や減価償却等の計上により3億2千6百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは設備投資の増加等により4億4千5百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の返済や配当金の支払等により2億6千9百万円の減少となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は30億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ3億8千8百万円の減少となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表した予想値に変更はございません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,408,819	3,020,259
受取手形及び売掛金	4,063,505	3,903,646
商品及び製品	299,612	328,832
仕掛品	331,503	390,567
原材料及び貯蔵品	311,374	359,484
繰延税金資産	299,778	195,487
その他	165,068	144,353
貸倒引当金	△1,430	△870
流動資産合計	8,878,232	8,341,762
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,500,293	2,866,037
機械装置及び運搬具(純額)	1,905,457	1,884,911
土地	4,403,984	4,403,055
リース資産(純額)	20,179	18,278
建設仮勘定	649,240	566,570
その他(純額)	251,236	246,237
有形固定資産合計	9,730,391	9,985,090
無形固定資産		
のれん	4,639	3,310
リース資産	2,588	2,338
その他	42,654	40,500
無形固定資産合計	49,882	46,148
投資その他の資産		
投資有価証券	591,658	597,133
長期貸付金	1,580	1,344
繰延税金資産	547,384	532,988
その他	69,266	69,848
貸倒引当金	△4,500	△4,500
投資その他の資産合計	1,205,389	1,196,814
固定資産合計	10,985,664	11,228,053
資産合計	19,863,897	19,569,815

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	884,282	761,118
短期借入金	1,538,799	1,463,364
リース債務	8,607	8,607
未払法人税等	462,245	50,013
未払費用	1,044,679	1,550,555
賞与引当金	428,350	226,579
役員賞与引当金	72,000	18,000
その他	241,814	237,679
流動負債合計	4,680,780	4,315,919
固定負債		
リース債務	14,160	12,008
再評価に係る繰延税金負債	1,378,935	1,378,935
退職給付引当金	946,905	921,772
その他	50,430	49,978
固定負債合計	2,390,432	2,362,694
負債合計	7,071,212	6,678,613
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,001,745	5,001,745
資本剰余金	3,308,285	3,308,285
利益剰余金	5,456,826	5,540,471
自己株式	△1,115,488	△1,115,971
株主資本合計	12,651,369	12,734,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94,767	98,565
土地再評価差額金	859,485	859,485
為替換算調整勘定	△848,335	△841,593
その他の包括利益累計額合計	105,917	116,458
少数株主持分	35,397	40,212
純資産合計	12,792,684	12,891,201
負債純資産合計	19,863,897	19,569,815

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,183,307	4,946,429
売上原価	2,960,604	3,494,248
売上総利益	1,222,703	1,452,181
販売費及び一般管理費		
給料及び賃金	229,541	229,363
賞与引当金繰入額	47,007	53,403
役員賞与引当金繰入額	18,000	18,000
退職給付費用	10,010	13,237
運搬費	79,676	92,924
その他	646,803	660,265
販売費及び一般管理費合計	1,031,039	1,067,193
営業利益	191,664	384,987
営業外収益		
受取利息	200	110
受取配当金	3,183	3,678
固定資産賃貸料	11,520	12,200
スクラップ売却代	16,828	15,809
その他	7,938	7,428
営業外収益合計	39,670	39,226
営業外費用		
支払利息	6,354	3,644
債権売却損	11,235	14,603
為替差損	20,043	17,772
その他	9,894	6,232
営業外費用合計	47,528	42,252
経常利益	183,806	381,960
特別利益		
固定資産売却益	—	53,591
特別利益合計	—	53,591
税金等調整前四半期純利益	183,806	435,551
法人税、住民税及び事業税	84,198	35,045
法人税等調整額	△68,597	118,683
法人税等合計	15,600	153,729
少数株主損益調整前四半期純利益	168,205	281,822
少数株主利益	1,369	6,538
四半期純利益	166,836	275,283



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	168,205	281,822
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△29,924	3,797
為替換算調整勘定	26,615	5,019
その他の包括利益合計	△3,308	8,816
四半期包括利益	164,897	290,639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,275	285,824
少数株主に係る四半期包括利益	△377	4,815

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	183,806	435,551
減価償却費	218,959	248,663
のれん償却額	1,146	1,103
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,000	△560
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,724	△25,133
賞与引当金の増減額(△は減少)	△164,164	△201,641
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△42,000	△54,000
受取利息及び受取配当金	△3,384	△3,788
支払利息	6,354	3,644
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△53,591
売上債権の増減額(△は増加)	△17,173	158,264
たな卸資産の増減額(△は増加)	△26,200	△136,321
仕入債務の増減額(△は減少)	△97,065	△121,782
その他	460,467	473,365
小計	519,470	723,773
利息及び配当金の受取額	3,384	3,788
利息の支払額	△6,354	△3,644
法人税等の支払額	△204,614	△397,143
営業活動によるキャッシュ・フロー	311,886	326,774
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△270	△270
有形固定資産の取得による支出	△393,564	△501,980
有形固定資産の売却による収入	—	55,755
無形固定資産の取得による支出	△4,537	△808
その他	3,234	2,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△395,137	△445,066
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△29,839	1,125,239
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△300,000	△1,200,000
自己株式の取得による支出	△464	△483
配当金の支払額	△105,292	△191,638
その他	△2,151	△2,151
財務活動によるキャッシュ・フロー	△237,748	△269,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,197	△1,233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△319,803	△388,560
現金及び現金同等物の期首残高	4,094,109	3,408,819
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,774,306	3,020,259

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に市場別の事業本部を設置し、各事業本部は担当する市場ごとに包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、各事業本部を基礎とした製品市場別のセグメントから構成されており、「コンデンサ・モジュール」「電力機器システム」「情報機器」の3つを報告セグメントとしております。

「コンデンサ・モジュール」は、エアコン用、自動車用、洗濯機用、換気扇用、鉄道車両用、制御機器用のコンデンサ等を製造しております。「電力機器システム」は、高調波対策機器、鉄道用き電設備、電気炉用設備、受変電機器、瞬時電圧低下補償装置等を製造しております。「情報機器」は、産業情報機器、各種ディスプレイ機器等を製造しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	コンデンサ・モジュール	電力機器システム	情報機器	
売上高				
外部顧客への売上高	3,085,248	1,069,345	28,713	4,183,307
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,326	—	—	17,326
計	3,102,574	1,069,345	28,713	4,200,633
セグメント利益	331,855	251,123	911	583,889

## 3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	583,889
セグメント間取引消去	△17,326
全社費用（注）	△374,899
四半期連結損益計算書の営業利益	191,664

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に市場別の事業本部を設置し、各事業本部は担当する市場ごとに包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、各事業本部を基礎とした製品市場別のセグメントから構成されており、「コンデンサ・モジュール」「電力機器システム」「情報機器」の3つを報告セグメントとしております。

「コンデンサ・モジュール」は、エアコン用、自動車用、洗濯機用、換気扇用、鉄道車両用、制御機器用のコンデンサ等を製造しております。「電力機器システム」は、高調波対策機器、鉄道用き電設備、電気炉用設備、受変電機器、瞬時電圧低下補償装置等を製造しております。「情報機器」は、産業情報機器、各種ディスプレイ機器等を製造しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	情報機器	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,716,976	1,218,029	11,423	4,946,429	—	4,946,429
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,179	—	—	1,179	△1,179	—
計	3,718,155	1,218,029	11,423	4,947,608	△1,179	4,946,429
セグメント利益	441,324	369,534	1,010	811,870	△426,882	384,987

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	金額
全社費用(注)	△426,882
合計	△426,882

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (7) 重要な後発事象

該当事項はありません。